

## 総合創作劇で命の尊さを伝える 希望が丘小が「一人・ひとりの長岡空襲2023」を上演

希望が丘小学校は、長岡市が推進する「熱中！感動！夢づくり教育」事業の一つ「学校・子どもかがやき塾<sup>※</sup>」を活用し、6年生が長岡空襲をテーマに学習してきました。これまで、長岡空襲を体験された方から話を聞いたり、校外学習で空襲に関連する史跡や施設を見学したりして、当時の悲惨な様子や生活の困難さ、命の大切さを学びました。

このたび、活動を通して考えた「一人ひとりの長岡空襲」をテーマに、戦争、長岡空襲を自分事として捉え、命の尊さを多くの人に伝える総合創作劇を上演します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

### 総合創作劇「一人・ひとりの長岡空襲2023」 ～感謝・ふみ出す勇気・つなぐ想い～

- |       |   |
|-------|---|
| 1 日 時 | 11月30日（木）午後3時～4時30分（開場：午後2時30分）   |
| 2 場 所 | 長岡リリックホール シアター（長岡市千秋3丁目1356番地6）   |
| 3 内 容 | 長岡空襲の体験談を基に児童が制作した創作劇   |
| 4 参加者 | 6年生全児童 66人、地域の方・保護者 約200人   |
| 5 その他 | <ul style="list-style-type: none"><li>・詳細については、別紙チラシをご覧ください。</li><li>・取材いただける場合は、座席を準備しますので、当日午前中までに下記担当へご連絡をお願いします。</li><li>・同日午後5時（劇終演後）から、信濃川河川敷で鎮魂と平和の花火「白菊」（10号1発）を打ち上げます。</li></ul> |

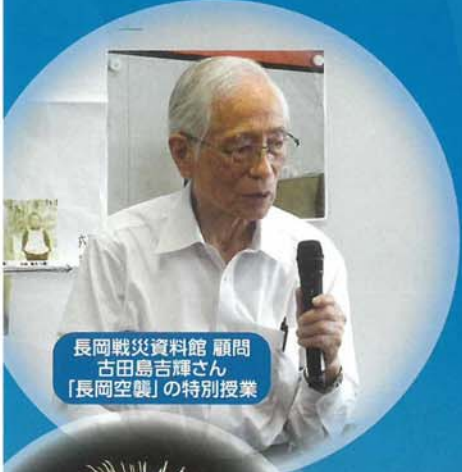


▲学習の様子

#### ※学校・子どもかがやき塾 事業

学校が創意工夫を凝らし、分かる授業の実現や熱中・感動体験を伴う教育活動、地域との連携・協力によって行う教育活動、その他特色ある教育活動を支援するため、長岡市が市内全学校に裁量予算を配当する事業。

総合創作劇



長岡戦災資料館 顧問  
古田島吉輝さん  
「長岡空襲」の特別授業



櫻井信子さん  
「長岡空襲」談

感謝・ふみ出す勇氣・つなぐ想い

# 一人ひとりの 長岡空襲 2023



鎮魂の「白菊」



柿川の灯籠流し



東京大空襲・戦災資料センター  
館長 吉田裕さん  
修学旅行での講話



リリック ジュニアミュージカル  
長岡講師 小杉佐智子さん  
による演劇指導



8月1日  
平和祈願祭での発表



長岡青年会講師の方からの  
特別授業



長岡戦災資料館 アドバイザー  
星貴さんからの特別授業

一晩にして長岡の町が焼け野原となった78年前の8月1日。1,488名もの尊い命が失われました。希望が丘小学校6年生たいよう学年は総合的な学習の時間に戦争の歴史や長岡空襲を学び、戦争を体験された方々から当時の様子や思いをお聞きました。さらに、戦争に関する施設や史跡を巡り、学びを深めてきました。

この学習の集大成として、希望が丘小学校の6年生が総合創作劇の中でより多くの人々に自分たちの学びや思いを伝えます。

私たちは知らんぷりで  
大人になれない。  
今、ここで生きている日常に感謝し、  
平和を創る人に私はなる!!



出演 長岡市立希望が丘小学校6年生 たいよう学年66名

令和5年  
11/30(木)

長岡リリックホール シアター  
開場/14:30 開演/15:00  
劇の終了後「白菊」を打ち上げます。(17:00頃)

入場  
無料

ご来場について

ご来場して鑑賞を希望される方は、QRコードを読み取って、申込みを行ってください。定員になり次第締め切りとさせていただきます。

申込期間▶11/7(火)~22(水)

